

合田邸通信 vol.4

令和6年3月15日

2月から始まった「えじぷとの間」保全工事及び調査では、3月からの素屋根設置のために、記録を取りながら、屋根瓦を取り除いていく作業（写真①②）を実施しています。

写真①②では鬼瓦や冠瓦、熨斗瓦などの内部を確認しながら取り除いている様子です。そして写真③は野地板が露出した状態になっています。これを見てみると「えじぷとの間」は97年前に建てられ、その間風雨に曝されたり、屋根瓦の荷重による劣化やシロアリの侵食も進んでいるかと思われましたが、屋根部分に関しては思いのほか頑丈なまま現存していることが確認できました。

これ以降は、野地板部分を調査しながら取り外していく作業になります。



①瓦除去作業1



②瓦除去作業2



③瓦除去後の野地板露出状況